

セルフジャッジと観戦マナーについての心得

すべて ため かんきょうづく きょうりよく ねが いた
“全てのプレーヤーの為の環境作りにご協力をお願い致します”

- テニス規則や大会規則、倫理規定(社会的常識)を理解しておきましょう。
- 試合中のジャッジやコールは大きな声で相手に伝え、相手選手のコールが聞こえない場合はお互いに確認し合しましょう。(スコアの記憶違いを防止する為)
- ※お互いが確認をしていないと、トラブルの原因となります。
- アウト、フォールトはコールだけでなく、ハンドシグナルも同時にを行い、ラインに少しでもかかっている場合はセーフとなり、明確な判断が出来ない場合も同様です。
- 相手プレーヤーへ礼をつくし、終了後は結果に関わらず感謝の意を表しましょう。
- 観戦中のラインジャッジ等の判定に対し口出しをすることはお控えください。
- 試合中及び観戦中に、暴言や脅迫的行為で相手選手を著しく誹謗する言動があった場合は、倫理規定を適応する場合があります。

“気がかりな点は、ロービングアンパイアや大会本部までお尋ね下さい”